

柏高 74 回生
学 年 通 信

凜



32号

令和3年1月12日発行

文責：松本

<あけましておめでとうございます>

新年あけましておめでとうございます。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。本年もよろしく申し上げます。

早いもので、74回生も残すところ1年余りになりました。昨年は、本当に様々なことが起こり、物事が遅々として進まず停滞する中で、希望も持てずただ辛抱することばかりでした。しかし、今年は、まず自分の信じていることや自分のやりたいことを大切に、行動に移していてもいいのではないかと考えています。

74回生にとってのこの一年は、社会に出る前の大切な年になります。来年の4月には、家族と離れる人もいるでしょう。就職して社会人になる人もいるでしょう。そこで、将来になりたい自分に近づくために、「強くたくましくなってほしい」と願っています。コロナに負けている場合ではありません。目の前にある日々の課題をこなし、自分の進路実現のための学力と精神力を身に付けましょう。今年も74回生学年団が丸となってサポートします。どうぞよろしく申し上げます。

「先が見えず 不安を感じる時

つながりが途絶え 孤独を感じる時

明日へと続く道を 一歩ずつ歩もう

未来のために」 書道部作品 ゆめタウン展示



<新年を迎えて…>

副主任 藤原 一彦

昨年末に本校のキャンパスカウンセラー美見先生によるストレスに関する研修を受けた。ストレスを減らす方法をたくさん持っておいた方が良さそうだ。好きなことが有効なのは言うまでもないが、細部にわたって楽しむと良いらしい。好きなコーヒーを飲むにしても、豆選び・香り・色・湯気・味・カップ選びなど楽しめることがたくさんある。丁寧に楽しむことがストレスを減らし、人生を豊かにする。よし、仕事も丁寧に楽しもう。ということで、今年は「楽」。

1組 松山 典章

「心が先、現実が後」の法則は変わらないので書いてみます。豊かさを循環させるという今年のテーマは、結果的に Zoom と You tube のおかげで色々な人の考え方に触れることができ、その考えを伝えていくことによって叶ったなと思っています。2021 年は「諦められない夢を叶える」です。いい意味で諦められるものは諦めたいと思います。「本当にやりたいことをやる」です。ふわっとしたコメントですが、ワクワクしています。

2組 牛尾 太郎

お正月といえば箱根駅伝、見ましたか？1位と3分19秒差(約1キロ:直線距離で学校から柏原中くらい)の2位で走り出したチームがアンカーの残り2キロ余りで大逆転するという非常に白熱したレースでした。200km走ってついた差でも諦めなければ可能性がある・やってみないと勝負は分からないということを改めて感じさせられました。1年が終わるときに「やってやったぜ」と思えるような1年にしたいですね、今年もよろしくお願いします。

3組 清水 幹郎

新年を迎えて、新年の抱負を言うとするならば『健康に過ごし、74回生と残り一年を無事に過ごす』ということ。世界があわただしく動く中ですが、自分のすべきことを見つめ、やれることをやっけていくしかないと思っている。どうか、この一年が平穏無事にみんなと過ごせますように・・・

4組 廣内 健人

柏高生活もあと一年。次のステージへ向け「なりたい自分」に近づく一年にしてほしいと思います。自分の甘さや弱さ、幼さをすこし見つめること。苦手なことにも食らいついてみること。困った時に周りに「助けて」と言えるようになること(困った人を自然に助けられるようになること)。「自分はこれだけやったんだ」一生自分を支える達成感や自信をつけること。どこかで守られている安心感がある今こそ、頑張りどきです。人生が変わる大きな一年です。一緒に頑張りましょう。今年もよろしくお願いします。

5組 前田 まどか

新しい年を迎えるにあたって、改めて大切さを実感しているのは「継続は力なり」という教えです。「こんな日々がいつまで続くのか…」と弱音をこぼしたくなる日もあるでしょう。そんな中でも続けることができることが特別な意味を持つモノであると気づくことがあります。いや、続けたからこそ特別な意味が生まれるのかな？どちらが正しいか明らかではありませんが、この一年私たちそれぞれが何を継続して行かか、今後の人生を大きく揺り動かすことになるでしょう。ベストを尽くそう！

6組 坂本 秀史

新年明けましておめでとうございます。

いよいよ高校生活の、いや18年間の人生の集大成の年となりました。君たちの進む道を大きく左右する年です。自分の人生としっかり向き合い、一日たりとも無為に過ごさないでほしいと思います。それと同時に、今のクラスの仲間と過ごせる残り3ヶ月の毎日を大事に過ごしてほしいと思います。修学旅行に行けなかった分、クラスメートと過ごせる毎日が私にとってもかけがえのない日々に思えます。クラスで交わす何気ない一言や、その時の笑顔 をしっかり胸に刻んでおきたいと思います。

